

# 地域共同のまちづくりによる社会的不利地域の再生 に向けたアクションリサーチ

—AKYインクルーシブコミュニティ研究所の実践—

An Action Research on the Regeneration of Socially Disadvantaged Areas  
through Collaborative Community Building

-An Activity Report of AKY Inclusive Community Institute-

3地区まちづくり合同会社  
AKYインクルーシブコミュニティ研究所  
矢野 淳士

# 部落解放運動による成果・60-70年代(浅香)



河川敷の家々、不良住宅を撤去



改良住宅、市営住宅の建設

# 部落解放運動による成果・80-90年代（浅香）



地下鉄車庫の撤去



福祉施設、スポーツセンター、  
公園の整備



# 浅香・加島・矢田地区が抱える課題

## 同和対策事業特別措置法

1969年の同和対策事業特別措置法(同対法)の制定により環境整備事業がなされ、同和地区住民の住環境は大幅に改善。2002年に同和地区の環境改善において一定の成果があったとして、同法が廃止され国策としての同和対策事業は終焉。

## 浅香・加島・矢田地区が抱える課題

### ①偏ったコミュニティミックス

同対法の廃止や住宅システムの変更等により、若年層が流出し、生活困窮者・単身高齢者が増加

### ②地域交流拠点の喪失

大阪市の財政難により、2010年から地区内のコミュニティ関連施設の統廃合  
2016年には唯一存続していた市民交流センターが閉館

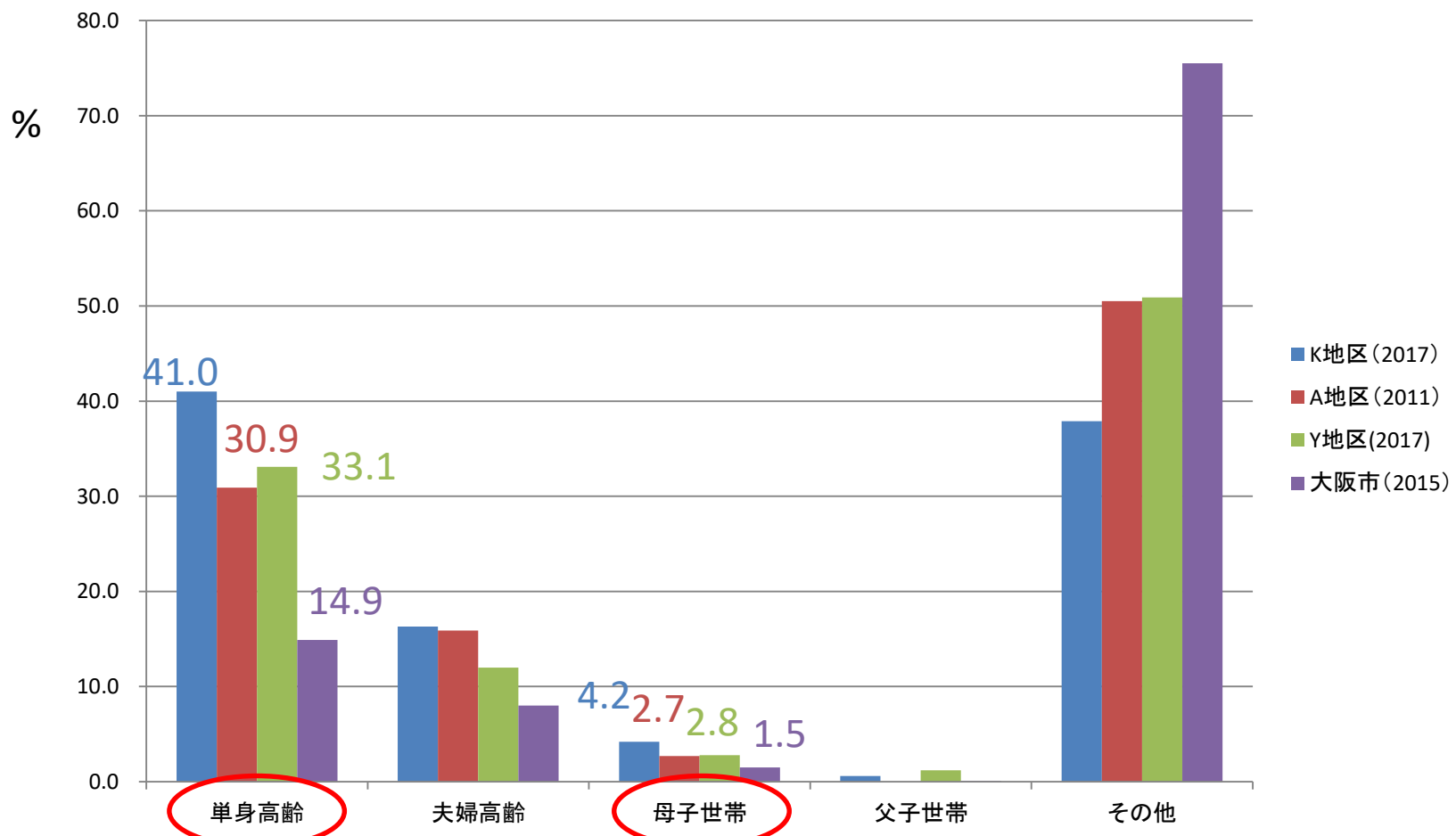


**自治会等のコミュニティ機能の低下、住民の孤立化**

# ①偏ったコミュニティミックス

## 世帯分類

- ・浅香、加島、矢田地区ともに**単身高齢者**の割合が大阪市の2倍以上
- ・浅香、加島、矢田地区ともに**母子世帯**の割合が大阪市より高い



# ① 偏ったコミュニティミックス

## ・ 応能応益家賃制度

1996年の公営住宅法の改正により導入。  
同和向け公営住宅には同対法失効後に適用。

## ・ 同和向け公営住宅における一般公募の開始

2002年の同対法失効までは同和向け公営住宅として入居者の選定は地域の裁量に委ねられていた。  
同対法失効後は順次一般公募が開始。

 比較的世帯収入の高い子育て世帯は家賃が跳ね上がり、地区外転出

逆に単身高齢者、母子世帯等が一般公募に当選し地区内転入



## ②地域交流拠点の喪失(浅香)



←2017年3月に閉館した市民交流センター



↑手前:2012年に閉店した公衆浴場跡地  
奥:解放会館跡地に建つ戸建住宅



←老人福祉センター跡地

# AKYインクルーシブコミュニティ研究所の設立経緯

2010年2月 「4地区共同まちづくり研究会」発足



2011年9月 浅香・加島地区の市営住宅居住者を対象とした生活実態調査を実施



2013年9月 浅香地区の市営住宅1階空き住戸を活用したコミュニティカフェの事業化  
(ACHRによる助成)



実態調査(加島)



コミュニティカフェ(浅香)



# 3地区まちづくり合同会社の設立

2015年6月 台湾視察(社会的企業、地域福祉実践等)



2015年11月 「日韓コミュニティワーク・居住福祉実践30周年記念シンポジウム」を  
大阪市大都市研究プラザとの共催により開催



2016年11月 3地区まちづくり合同会社AKYインクルーシブコミュニティ研究所設立



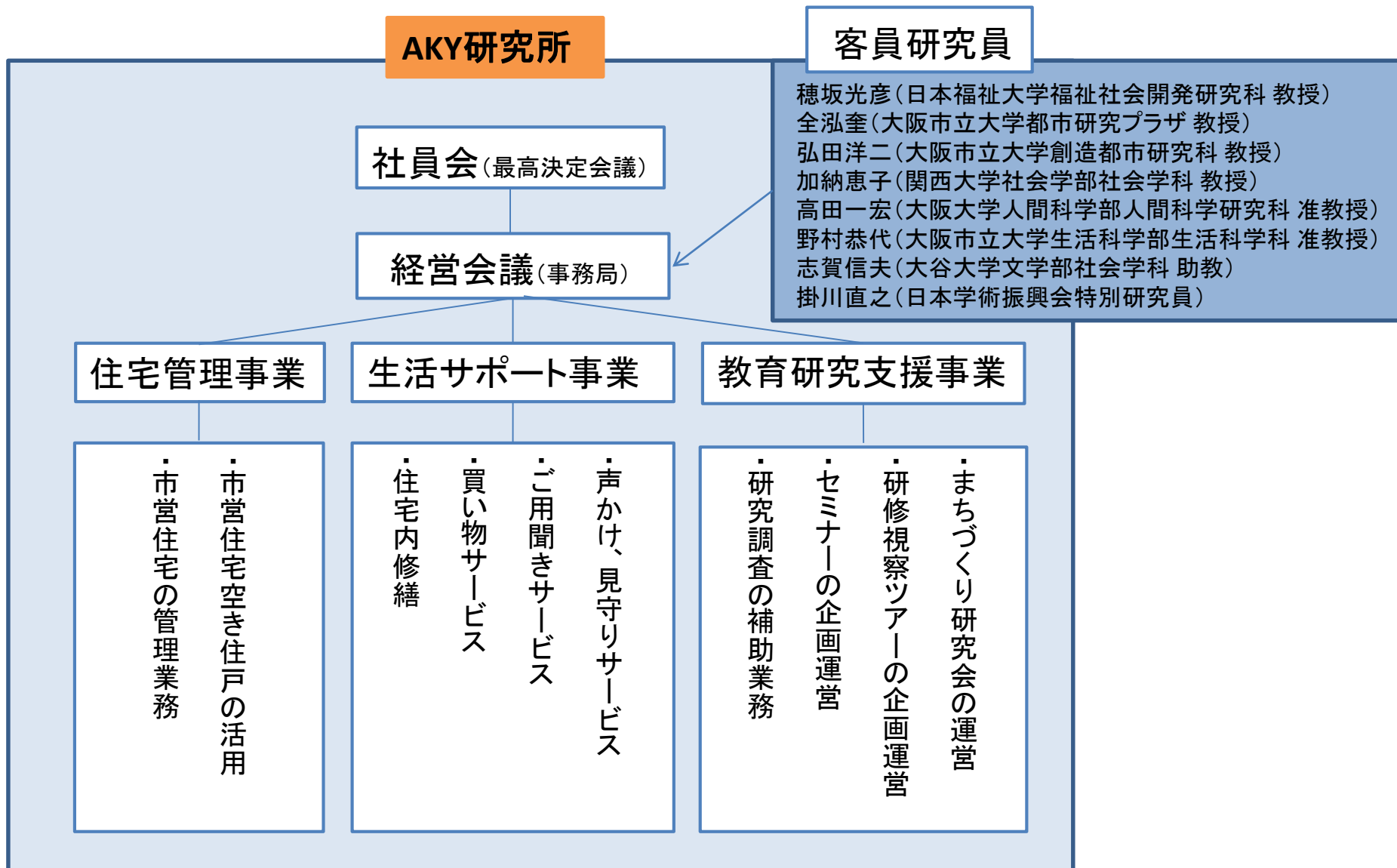
日韓シンポジウム



8th EA-ICN Workshop 2018/7/11-13

台湾視察

# 3地区まちづくり合同会社の事業計画



# 地域での「子どもの貧困」への取り組み

## 浅香、加島、矢田での子ども食堂の取り組み

	浅香地区	加島地区	矢田地区
開始時期	2016年10月	2017年4月	2016年11月
頻度	月1回	月1回	月1回
実施場所	社会福祉法人事務所	地区内の市営住宅集会所	コミュニティセンター
対象者	小中学生:無料	小中学生:無料 高校生以上:300円	小中学生:有料
運営主体	任意団体	NPO法人	NPO法人
運営資金	寄付	寄付+助成金+参加費	寄付+参加費
他団体との連携	小中学校の教職員との会議や、区内の子ども食堂連絡会での情報交換	小中学校への情報提供	小中学校への情報提供

# 地域での「子どもの貧困」への取り組み

## 浅香、加島、矢田での子ども食堂の取り組み



↑イベント型子ども食堂「ウォーターフェスティバル」  
(浅香)

↓月1回開催されている子ども食堂(加島)





# AKY研究所の「子どもの貧困」への取り組み

## 子どもの貧困対策セミナーvol.1～vol.3

小中学校の教職員、研究者、地域活動団体、行政関係者等のネットワーク形成を図り、地域が一体となって子どもを支えていくプラットフォームを作ることを目的として開催

(大阪市立大学先端的都市研究拠点「共同利用事業・共同研究公募」の助成を受けて実施)



第1回の様子



第3回の様子

全3回を通して、教職員、研究者、地域活動家、行政職員等延べ**95名**が参加



# AKY研究所の「子どもの貧困」への取り組み

## 国際シンポジウム 「子どもの貧困を食い止める！ 一日台韓の実践現場より」

日時：2018年3月21日(水)13:00～18:00

会場：大阪市立大学学術情報総合センター  
文化交流室

趣旨：日本、台湾、韓国において子どもの支援にかかわってきた実践家、研究者を招き経験交流を行うことで、日台韓における子どもの貧困状況についての認識を共有し、互いの実践から学び合う機会となった。



# 住民の「孤立」への取り組み—生活サポート事業—

## 背景

- ・「掃除、買物等の家事サービス」「外出、通院等の介助」等の生活支援に関するニーズが高い
- ・「おしゃべりをする」程度の付き合いが「ほぼない」「全くない」が2割→孤独死の問題

## 事業内容

高齢者、障がい者、ひとり親世帯など日常生活にサポートを必要としている世帯に対して、**地域の若者の週1回の訪問による安否確認、聞き取り、各種手伝い等のサービスを提供**

## サービス内容

- ・見守りサービス・・・週1回の訪問と困りごとの聞き取り
- ・御用聞きサービス・・・電球交換、住宅内修繕、買い物代行、通院同行

大阪府人権協会「人権NPO協働助成金」を活用し、事業の立ち上げ準備を進めている

# 生活サポート事業の立ち上げに向けて

## 網戸貼り替え隊

2018年5月13日に浅香の青年ボランティアグループ  
「チャレンジ会」と共同で網戸の張り替えイベントを実施

対象：経済的、体力的に自力での修繕が難しい住民





# 生活サポート事業の立ち上げに向けて

## 古着とMONO捨て隊

2017年12月17日に「チャレンジ会」と共同で年末の大掃除イベントを実施

➡ 若者と高齢者の関係性の再構築  
若者の技能習得



**12/17(日)** 地域の若者が粗大ごみと古着の処分をお手伝い!  
**一日限定!**

## 古着と MONO 捨て隊



### 料金表

粗大ごみ	<b>1000</b> 円 / 個 (大きさ関係なし) ※運びだしから処分までいたします ※エアコン・テレビ・冷蔵庫等の家電や一部の廃棄物は不可
電球交換	<b>500</b> 円 / 軒 (住宅内何か所でも) ※買い出しが必要な場合は電球代実費 <b>+500</b> 円いただきます
古着回収	<b>無料!</b> ※下着はご遠慮ください

### 申込方法

配布チラシのお申込み欄に必要事項を記入の上、浅香会館までお持ちいただくかお電話にてお申し込み下さい。(12月8日(金)〆切)  
当日お伺いする時間については、お申し込み後はこちらからご連絡いたします。  
問合せ先：浅香会館(浅香支部 ☎ 06-6697-0974) 受付時間：平日9時～17時半

※処分費等の経費を除いた売上は、地域のまちづくりや子ども支援活動に活用させていただきます  
チャレンジ会

# 生活サポート事業の立ち上げに向けて

## 座談会・ワークショップ

地域の高齢者等の困りごとやニーズを把握するための座談会を2018年7月24日、31日に実施予定。

▶ 今年度中に地域全体で事業の立ち上げを目指す



冷たい飲み物とお菓子をご用意しております。お気軽に遊びに来て下さい!

子どもの時間をもてない

ひとり暮らしのしもの時...

高齢世帯で粗大ごみが...

困ったとき誰に相談すれば

大阪府人権協会 人権 NPO 協働助成金 活用事業

一人の困りごとは、みんなの困りごと 地域で解決

何でも話そう!一緒に考えよう!

**7月24日(火)**

浅香南住宅集会所  
午前10時~11時半

**7月31日(火)**

浅香西住宅2号棟集会所  
午前10時~11時半

※ 両日ともに、同じ内容となっております。

参加費  
無料

申込み  
不要

座談会・ワークショップ

浅香地域では、これまで長年にわたって人権のまちづくりを進めて参りました。近年、浅香の環境をも大きく変化し、特に高齢化や孤立化の問題など、これまで以上に不安を感じている方も少なくありません。課題解決に向けた取組を一緒に考えてみませんか?

**お問合せ先**

3地区まちづくり合同会社AHV  
 インクルーシブコミュニティ研究所  
 電話・FAX: 06-6693-2166

【会場周辺図】

共催：浅香振興町会・浅香住宅自治連合会・(社福)あさか会・部落解放同盟大阪府連合会 浅香支部



## 参考・引用文献

- 1)総務省統計局、平成27年国勢調査
- 2)総務省統計局、平成19年就業構造基本調査
- 3)4地区共同まちづくり研究会・大阪市立大学都市研究プラザ(2012)  
「4地区まちづくり研究会・4地区実態調査報告書」
- 4)部落解放同盟大阪府連(2017)「暮らしのアンケート調査報告(案)」